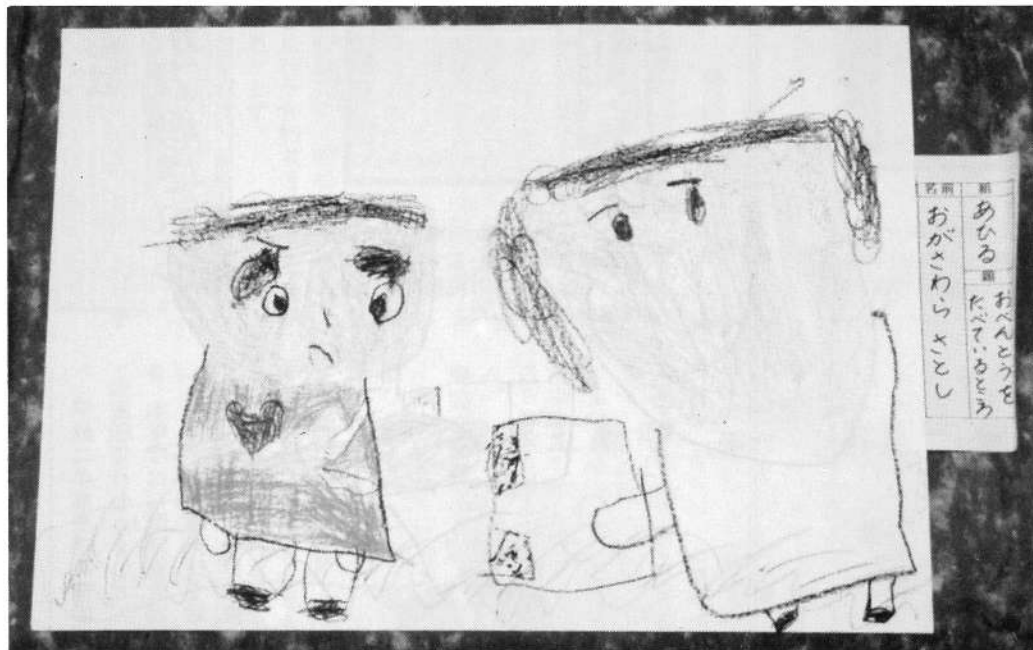


'90

11月号

No.242号



名前  
おがさわら  
まことし  
題  
あひる  
おべんとうを  
たべたいところ

鹿部町文化祭より



鹿部町立第一小学校  
3年2組  
名  
山田義之

熊川ユキ子 殿 (昭和2年3月12日生)



氏は、昭和45年7月から現在まで民生委員、児童委員として20年間にわたり、当町の民生、福祉行政に多大の貢献をされました。

古村敏男 殿 (大正7年9月20日生)



氏は、昭和49年から現在まで固定資産評価審査委員として16年間にわたり、当町(村)の税務行政に多大の貢献をされました。

高本 鐵雄 殿 (大正13年6月10日生)



氏は、昭和50年7月から現在まで農業委員会委員として15年間にわたり、当町の農業行政に多大の貢献をされました。

伊藤 正利 殿 (大正2年1月1日生)



氏は、昭和50年7月から現在まで農業委員会委員として15年間にわたり、当町の農業行政に多大の貢献をされました。

平成二年度鹿部町表彰式  
町政功労者四人が表彰される

平成二年度鹿部町表彰式が十一月三日、文化の日に鹿部中央公民館で行われました。  
本年度は、固定資産評価審査委員として永年税務行政に貢献された、古村敏夫氏を始めとして、当町の行政各般にわたって貢献されました功労顕著な方々四人が表彰されました。



受章された皆様のご功績  
に対し満腔の謝意と敬意を  
捧げます。

## 平成2年度各会計の予算執行状況 (2年9月末現在)

地方自治法、地方公営企業法の定めるところにより、予算の収入及び収支状況を公表します。

(単位：千円 %)

会計名	区分	予算総額	収入又は支出済額	未収入又は未支出済額	収入又は支出済割合
一般会計	歳入	2,541,419	1,208,155	1,333,264	47.5
	歳出	2,541,419	1,089,860	1,451,559	42.9
国保会計	歳入	546,383	148,014	398,369	27.1
	歳出	546,383	204,822	341,561	37.5
老人保健会計	歳入	220,705	96,920	123,785	43.9
	歳出	220,705	100,431	120,274	45.5
水道会計	歳入	69,703	37,311	32,392	53.5
	歳出	69,703	20,638	49,065	29.6

※ 国保会計及び老人保健会計において支出済額が収入済額を上回っている分(不足分)は、国保会計は一時借入金65,000千円、老人保健会計は一般会計からの一時運用金7,000千円によりそれぞれ処理されております。

## 各会計予算措置状況

(単位：千円)

会計名	当初予算額	9月末現在予算額	増減額
一般会計	2,478,928	2,541,419	62,491
国保会計	491,614	546,383	54,769
老人保健会計	208,655	220,705	12,050
水道会計	66,827	69,703	2,876



町道鹿部海岸線  
道路改良工事  
11月末完成に向け着手



【平成2年度事業】

### 編集室だより



#### ▼町史編集室の設置

鹿部町にはこれまでに「鹿部村沿革史年表」(小林露竹編 昭和50年発行)が発行されただけで、通説といわれる町史はありませんでした。

## べしか報広

そこで昭和63年4月に本格的な町史を作る計画が進められ、町史編集室が設置され、事務局として、二名の職員を配置し、昭和63年6月に町史編集の為に、編集事業を統括する「町史編集審議会」が審議会条例に基づいてつくられました。

#### ▼審議会と編集委員会

審議会の委員は、編集事業を進めて行くうえで、あらゆる団体等に協力を求める必要が生じることから、各種団体の責任ある地位の方々の参画を求める必要性があり、各団体長の中から十人を選定し住民の公益代表として選任いたしました。これら十人の委員の方々は、町議会議長・漁業協同組合長・商工会長・教育

委員長・町内会連合会長・観光協会長・地区労議長・農業委員長・選挙管理委員会委員長・水産加工協同組合長の構成で、これら団体長に異動があるときは、その時点で新しく就任された方が審議委員になることになっています。審議会会長には、大堀良一氏(選挙管理委員会委員長)

副会長には、山崎篤也氏(教育委員会委員長)がそれぞれ選任されました。その外に実務的な役割をする「町史編集委員」には五人の方々が選任されました。

編集委員長に松崎繁四郎氏、委員には、川村太一氏・古村敏男氏・立部誠一氏・大澤喜代治氏

編集委員は事務局と一体となつて資料収集、原稿、写真等の収集整理、執筆の進行管理や町史の形式、発行部数など、その業務は膨大なものになります。

#### ▼執筆者の選定

鹿部町史の執筆・編集者として、茅部・渡島の歴史研究家として知られ、「南茅部町史上・下巻」、「噴火湾空襲」など数多くの執筆をされた南茅部町在住の荒木恵吾氏を執

筆者として平成元年十月より委嘱いたしました。この背景には、当初10年計画をもって刊行する予定が平成5年度刊行に予定が大巾に繰り上げられたこともあり、執筆には歴史的背景はもちろん、歴史的考察を加えるなど労力と時間がかかります。

執筆者は他に、専門分野(植物・考古・地質・鳥類・水産動物)の先生方も選定し委嘱いたしました。

1、植生 宗像英雄氏  
函館植物研究会々長

2、考古 千代肇氏  
函館市立博物館学芸員

3、地質・化石林 雁沢好博氏  
北海道教育大学函館分校地学教室助教授

柳井清治氏  
北海道立林業試験場道南支場研究員

4、鳥類 吉田省三氏  
日本野鳥の会々員・山階鳥類研究所協力員

5、水産動物 沢崎達孝氏  
北海道立栽培漁業総合センター浅海部長

鳥居茂樹氏  
同総合センター沿岸部長

以上五分野七名の専門分野の先生方です。平成2年度を調査年次、平成3年度を補完調査並びに執筆年次としており、各先生方が今年春先から現在なお、町内の山林などで調査し、記録を続けられています。

#### ▼これまでの編集作業とこれからの計画

実質的に史資料の収集にとり組んだのが昭和63年7月から、町内外に散在する当町に関する資料収集を行って参りました。

刊行年度が早められたことにより、これまで収集したものの基礎資料の整理が主として進められ、その他作業として町内資料の収集、古老談の整理、函館図書館等から収集した明治11年からの新聞記事の整理や、平成元年に大量発見された漁業組合資料(明治28年〜昭和13年までの漁獲物資料)の整理。各種団体の役員名、議事録の整理などさまざまな分野にわたる資料をもとに、整理が進められています。

執筆者において基礎となる年表を作成した上で執筆に入るわけですが、

したがって短期間で膨大な資料を整理しなければならぬわけですが、

これまでに鹿部町史の全体像となる編章の組み立ても終了しましたが、この組み立てもまだまだ変わることも予想されるものでありまして、決定されたものではありません。

資料の収集は発行年まで続けられるものですので、皆さんのご家庭でも古い写真や文書類(表彰状・卒業証書・図面類・昔の漁業許可書や地券)古い仏像、辞令書、当選証書(議会議員、学務委員など)、日誌類など何でも結構です。

これまで個人の住宅から、明治期の小学校の修了証書や写真、家系図、日誌、建物漁場図、証券類などさまざまな資料が発見されております。

しかし、まだまだ資料不足ですので、どんなものでも結構です、お知らせ下さい。

たった一枚の写真が貴重な年代の裏付となつたり、物証される資料となるものです。

ご協力をお願いいたします。

町史編集室(七―三二八七番)中央公民館内にご連絡下さい

# 鹿部町史(分野別頁割)予定表 1,300ページ

第一編	自然	100	位置・地勢 地形・地質 生物 植物 動物(鳥類) 海藻 水産動物(魚介類)
第二編	先史	20	縄文
第三編	蝦夷地	60	村の開基 史書に記された郷土 箱館在六カ場所 時代
第四編	戸口と地名	40	戸口 名字 地名 河川名 湖沼と瀑布
第五編	行政	100	村政のはじめ 戸長役場時代 二級町村制村役場 時代 戦後の村政(吉田村政 棟方村政 川村村政) 町制施行(川村町政 相澤町政→現)
第六編	産業	200	漁業(昆布 鱒つり 鱈 鯿 イカ釣 スケソウ漁 定置網 帆立養殖 魚況年表 漁業組合 漁港 海区) 道立栽培漁業センター 農業 牧畜 養蚕 ミンク 林業 鉱業 加工業 (水産加工) 観光 温泉(間欠泉・製塩・れき耕栽培) 景観 八景
第七編	経済	30	商業(加工) 金融 組合・商工会 公益質屋
第八編	交通運輸	30	陸上交通(道路 大沼電鉄・乗合バス・国鉄) 海上交通
第九編	通信・電力	20	郵便 郵便局 南茅部電電 発電所
第十編	公安	30	警察 消防 広域消防
第十一編	災害	60	駒ヶ岳噴火 風水害
第十二編	教育	70	学校教育(明治・大正の教育・戦後の教育) 教育委員会 社会教育 スポーツ 青年活動・婦人活動
第十三編	文化	30	郷土芸能・文化活動(絵画・書道・写真・俳句その他)
第十四編	宗教	15	神社 寺院 共同墓地
第十五編	保健衛生	25	保健衛生 上水道 し尿・ごみ処理
第十六編	医療	20	明治・大正の医療 昭和の医療
第十七編	社会福祉	30	民生・児童委員 社会福祉協議会 渡島リハビリテーションセンター 幼児教育
第十八編	戦争	40	日清・日露 忠魂碑・在郷軍人会 太平洋戦争・空襲 戦没者
第十九編	漁村の生活	80	言語(方言) 衣服 食生活 住居 年中行事 子供の遊び 伝説
第三編	功労者	30	明治以後の表彰 叙勲 町功勞
町史	年表	30	
序 凡例	目次		
	後記		
	グラビアカラー		
	モノクロ		
	生物カラー		



# 鹿部コミュニティー・プール初シーズンを終えて 16,317人の利用



平成2年8月9日にオープンし、延べ68日間に一六、三一七人の利用者があり大盛況で終了いたしました。

鹿部町としては、初めてのプールであり、管理運営上も関係者すべてがプール管理について未経験者ということもあり、何かと気苦労が多かったわけですが、皆様方のご協力により、無事シーズンを終了できましたことに厚くお礼申し上げます。

## ☆利用状況☆

利用者総数 16,317人

町内利用者 14,809人 (90.76%)

町外利用者 1,508人 (9.24%)

## ◎区分別利用状況

区分	性別	利用人員(人)	割合(%)	割合(%)	割合(%)
幼児	男	1,106	6.8	12.7	78.2
	女	975	6.0		
小学生	男	4,203	25.7	46.2	
	女	3,332	20.4		
中学生	男	1,724	10.6	19.3	
	女	1,423	8.7		
大人	男	1,370	8.4	21.8	21.8
	女	2,184	13.4		
計		16,317	100.0	100.0	100.0

## ◎月別利用状況

	8月	9月	10月	計
午前	2,249人	1,905人	415人	4,569人
午後	3,904	2,862	703	7,469
夜間	1,730	1,947	702	4,279
計	7,883	6,714	1,720	16,317

### ◆来年度の予定

開館……6月～10月

行事の開催……水泳教室、水泳大会等

### 利用者の皆様へ

鹿部コミュニティー・プールの利用に際して守っていただくいろいろなきまりがあります。不特定多数の方の利用する場所でもあり、又水の事故は命にかかわることでもありますので、きまりは絶対まもるようにお願いします。



毛利武蔵議員、病氣療養のため、9月28日付けで鹿部町議会議員を辞職しましたのでお知らせいたします。

### ● 議会からの お知らせ

### ● ご寄付のお礼

○長幡武美氏（字鹿部）から10万円、町社会福祉協議会へご寄付がありました。  
会では、ご芳志通り有効に使わせていただきます。  
本来にありがとうございます。

## お知らせ



## ◆新しい戸籍は正しい字で

戸籍は、パスポートを取得する場合とか、相続登記をする場合など、いろいろなところで利用されています。

このように、戸籍は、日本人についての身分関係を登録・公証する公文書として重要なものですから、正しい文字で記載する必要があります。

しかし、戸籍の中には、氏名が誤字あるいは俗字で記載されているものもあります。そのため、官公署の窓口等でトラブルを生じ、社会生活上、不便を強いられる方々もあるようです。

そこで、平成3年1月1日以後は、従来の戸籍に誤字・俗字で記載されている氏名を新しい戸籍に記載する場合には、正しい字を用いることになります。

氏又は名の記載に用いる文字の取扱いが  
平成3年1月1日から変更となります。

## 戸籍係からのお知らせ

### 1.新しい戸籍には正しい字で記載します

(1) 従来の戸籍に氏名が誤字・俗字で記載されている方については、次のような場合には、新しい戸籍に正しい字で記載します。

- ア 婚姻、転籍などによって新しく戸籍を作る場合
- イ 養子縁組などによって他の戸籍へ入籍する場合
- ウ 戸籍を再製する場合など

(2) 誤字・俗字を正しい字で記載する場合には、届出の時あるいは戸籍に記載した後にその旨をお知らせします。

(3) 俗字のうち、「高」とか「崎」など、一定の範囲の字については、従来のまま記載します。

### 2.申出によって正しい字に訂正することもできます

現在の戸籍については、そのままでは正しい字には直りませんが、申出によって、いつでも戸籍に記載されている誤字・俗字を正しい字に訂正することができます。

### 3.申出によって難しい字体をやさしい字体に直すことができます

戸籍に記載されている氏名が、例えば「邊」と旧字体で記載されているため、ご不便を感じておられる方は、申出により、その字体に対応する新字体（通用字体）である「辺」に直す（更正する）ことができます。

★くわしくは…役場民生課戸籍係へ★

# 心豊かに生きるために

## ●くらしの講座



町教育委員会社会教育課では、住民の学習意欲に答えるために様々な教室・講座を開設しています。

このたび修了した教室・講座を紹介します。十月十八日には、「くらしの講座」を実施しました。内容は、牛乳やジュースの一リッター紙パック十個使って小物入れを作製しました。参加者が考えていたよりはむしろかしく、きれいな千代紙をはって2時間ほどで出来上がりました。作ってみたい方は、解説や型紙がありますので社会教育課に連絡して下さい。

次に、「ステップダンス教室」の紹介をします。町民か

らの要望もあり、十月に4回にわたって実施したところ毎回三十名くらいの参加があり、延べ百三十名ほどが参加しました。大変熱心な参加者が多く、十一月からは、サークルとして活動することになりましたので、あなたも参加しませんか。希望がありましたら社会教育課に連絡して下さい。



社会教育課では、町民のいろいろな学習意欲に答えるべく考えておりますので、こんなお話が聞きたい、このような講習会を開いて欲しいなどお気軽にご要望をお寄せ下さい。お待ちしております。

お問い合わせ先  
鹿部町教育委員会  
社会教育課

電話 七―三一二四番

# 老齢基礎年金の 繰り上げ請求は 慎重に



国民年金の老齢基礎年金は六十五歳から支給ですが、六十歳から六十四歳までの間に本人が希望すると早く年金を受け取ることができます。年金額は、請求したときの年齢によって一定の率で減額され、六十五歳以降も減額されたままの年金を受けることとなります。

年金は誰でも早くもらいたいものですが、繰り上げ請求をするときには、次のことに注意してください。  
○老齢基礎年金を繰り上げて請求すると、特別支給の老齢厚生年金や退職共済年金は支給停止になり、六十五歳になるまで受けられませ

年齢によって、次のように減額されます

繰上げを請求したときの年齢	減額率
60歳から	42%
61歳から	35%
62歳から	28%
63歳から	20%
64歳から	11%

○遺族厚生年金、遺族共済年金を受けられるようになったときは、六十五歳になるまで、どちらかの年金を選択しなければなりません。

○六十五歳になるまでに、病气やケガで一級または、二級の障害に該当した場合、繰り上げ請求をしていると、障害基礎年金を受けるとはできません。



ご存じですか 遺言の方法

# 遺産をめぐる 相続人同士のトラブルを防止

自分が死んだ後の財産の相続などに関し、あらかじめ書き残しておくこと——欧米では一般化している「遺言書」の作成も、わが国では、まだそれほど定着してはいないようです。

しかし、遺産をめぐる相続人同士のトラブルを防ぐためにも、また自分の意思で財産を処分するという点からも、遺言書を作成して、立つ鳥あとを濁さず、を心がけたいものです。

もっとも、せっかく作った遺言書も、後から他人の手で作りがえられたり、偽造されたりしては、かえって混乱のもとになります。



つてしまいます。

そこで、民法では遺言の仕方について、厳格な方式を定め、トラブルが起らないようにしています。遺言の仕方にも、一定のルールがあることを覚えておきましょう。

## 一般的な遺言は 普通方式で作成

民法が定める遺言の方式には、普通方式と特別方式の二通りがあります。

普通方式は、文字どおり普通一般に遺言をするときの方式で、自筆証書遺言・公正証書遺言・秘密証書遺言の三種類があります。

特別方式には、病气やけがなどで死期が迫っているときの危急時遺言や、船舶の中にいるときに行う在船者遺言などの種類があります。

ここでは、普通方式の遺言の仕方について説明しましょう。

### ●自筆証書遺言

遺言書の全文、日付、氏名を

自分で書き、印を押すだけの、一番簡単な方式の遺言です。

### ●公正証書遺言

まず、最寄りの公証人役場に行き、証人二人以上の立ち会いのもとで、公証人に遺言の内容を話します。公証人は、それを筆記し、遺言者と証人に読んで聞かせます。遺言者と証人は、間違いのないことを確認したうえで、それぞれ署名、押印します。さらに公証人が、以上のやりかたで作ったことを書き添えて、署名、押印し、出来上がりです。病气などで公証人役場に行けないときは、自宅や病院に公証人を呼んで作ることもできます。

また、原本は公証人役場で保管されるため、紛失したり、変造されたりする心配はありません。

### ●秘密証書遺言

署名、押印した遺言書（自筆でなくてもかまいません）を封筒に入れ、封印します。次に公証人と二人以上の証人の前で、それが自分の遺言書であることと、遺言書を書いた人の氏名・住所を言います。公証人が、日付などを封筒に書き込み、遺言者、証人とともに署名、押印して出来上がりです。



アメリカで生活したことのある日本人が、「冬至にゆず湯にはいる習慣をふと思いついて、ゆずを買おうとしたけれど、どうしても見つからなかった」と、いつているのを聞いたことがあります。

ゆずは中国が原産地ですが、いまは日本以外では、あまり栽培されていないようです。

冬至にゆず湯にはいる風習は、日本では、全国的にかなり広く行われています。ゆずを丸のまま、または輪切りにして浴槽に入れますが、最近は、ゆずの浴剤も使われています。

この風習は、冬至にゆず湯にはいると風邪をひかないとか、冷えないという言い伝えからきているようです。たしかにゆずは昔から、風邪、あかざれ、しもやけなどの薬としても使われていました。

## ゆず湯

あります。ゆずは、日本料理に欠かせない調味料として親しまれています。皮を吸い物の吸口にしたり、千切りにして、煮物や焼き物にのせたり、また、果汁を刺身のつけ汁に落としたりします。ゆずをくり抜いて酔の物やあえものを詰めた「ゆず釜」や、菓子の「柚餅子（ゆべし）」などは、まさに日本の味です。

寒さに向かうこれからが、ゆずのシーズンです。さて、寒くなると暖房の使用などで大気汚染濃度が上昇します。十二月間は、大気汚染防止推進月間です。暖房や車の使用を控えるための工夫をしたいと思います。



鹿部町の名所入り カラー名刺台紙作成 100枚1セット500円 鹿部温泉観光協会



このたび、鹿部温泉観光協会（会長 川村太一氏）では、鹿部町の観光PRを図る目的から次のような「カラーの名刺台紙」を作製しました。

観光鹿部を広くPRするため希望者に1セット五百円で販売いたしますので、希望される方は、観光協会（役場企画管財課内）へお申込み下さい。

原田ヒロシ

渡島リハビリ入所者を

激励



一昨年と昨年の夏、しかべ海と温泉のまつりのゲスト歌手として観衆を魅了した原田ヒロシさんが十月中旬、札幌での仕事の帰り、「演歌の似合う港町、鹿部町」を気に入り、ひよっこり来町、渡島リハビリテーションセンターを慰問、入所者と肩を組んで唄うなど楽しい時間を提供してくれました。

入所者にとって顔見知りとなっている原田さんの思いやりのある語らいと唄に感激：「また来てね」「うん！また来るよ」再会を約束した原田さんは毎年来町している作家星野哲郎先生の期待の大きい歌手の一人であり、今は、シングルでスケールの大きい新曲「はぐれ雲」を唄い、テレビ、ラジオで活躍しております。

おやか君



西村 宗



発行／鹿部町 編集／企画管財課 製作／久保内印刷

戸籍の窓

世帯と人口

平成2年10月31日現在  
( )は前月比です。

世帯数	1,432世帯 (-2)
男	2,512人 (-4)
女	2,506人 (-11)
計	5,018人 (-15)



おたんじょう  
おめでとう



おくやみ  
もうしあげます

氏名	父名	住所
長幡 トミ	榮 毅	宮 濱
佐藤 カツ	真 之	宮 濱
佐藤 雄	悟	宮 濱
佐藤 久	幸 悟	宮 濱
佐藤 二	俊	宮 濱
佐藤 健	孝	宮 濱
松本 キク	孝	宮 濱
山本 角四郎	孝	宮 濱
狩谷 繁男	孝	宮 濱